



学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校
第22号
令和5年10月4日発行
文責 校長 淵上 純

9/28(木) 唐わんくん来校



【唐わんくんとの交流の様子】

9/28(木)4 時間目は、「唐わんくん」がこの日の午後の「パラスポーツ体験学習」に子どもたちと一緒に参加する予定になっていましたので、その前に「唐わんくん」との交流活動を行いました。

はじめに子どもたちから、「唐わんくん」に電子黒板を使って加唐島・松島の紹介をしました。そして、「唐わんくん」と子どもたち6人で、タブレットパソコンを使ってクイズ対戦を行いました。

1回戦は個人戦で、「唐わんくん」にはちょっと難しいクイズもあり、「唐わんくん」は優勝することができませんでした。2回戦は団体戦で、「唐わんくん」と子ども2人の「ドラゴンチーム」と子ども3人の「ラクダチーム」に分かれてクイズ対戦しました。少しの差で「唐わんくん」がいる「ドラゴンチーム」の勝ちになり、「唐わんくん」のガッツポーズが見られました。

9/28(木) パラスポーツ体験

9/28(木)5, 6 時間目は、「佐賀県 SAGA2024・SSP 推進局」「唐津市スポーツ局」「佐賀県パラスポーツ協会」から計4人の先生方が来校され、パラスポーツ体験学習を行っていただきました。

5 時間目は図書室で、来年佐賀で開催される「国民スポーツ大会」「全国障害者スポーツ大会」について説明がありました。唐津市でも「バスケットボール」や「セーリング」等、様々な競技が行われるそうです。



【国スポの説明の様子】



【ボッチャの様子】

また、「国スポデモン ストレーションスポーツ」といって、県内に住んでいれば誰でも参加できる競技があることに子どもたちも驚いていました。(例：草スキー、滝登りなど)

そして、6 時間目は体育館で「ボッチャ」という「パラスポーツ」の体験をしました。

「ボッチャ」は重度の脳性まひ者や肢体まひ者のために考えられたスポーツだそうです。ジャックボールと呼ば

れる白い目標球に、赤・青それぞれ6球のボールをいかに近づけるかを競う競技です。

細かなルールはゲームをやりながら説明が行われました。ボールは柔らかく300g程度の重さで、子どもたちは、ジャックボールまでの距離感やボールの転がり方に最初は苦戦していましたが、20分も経てばスッカリ自分のものになっているようでした。最後には指導員さんが驚くほど上達しました。

最後は「唐わんくん」と記念撮影をして終了しました。今回のパラスポーツ体験を通して、子どもたちの来年行われる「SAGA2024 国スポ・全障スポ」への関心が高まったと思います。



【 唐わんくんと記念撮影の様子 】

10/2(月) 原子力防災 屋内退避訓練



10/2(月)昼休み終了後、13:25 から玄海原子力発電所での事故を想定して原子力防災屋内退避訓練を行いました。

毎年行っているのので、図書室へ避難する子どもたちの動きもスムーズでした。○マスクをするか、ハンカチを口に当てる。○衣服をはたき表面のほこりを落とす。○図書室へ入る前には、顔、手をあらう等の約束もしっかりできていました。

最後に、多久島教頭先生から火災訓練とは違う、原子力防災訓練の説明がありました。万が一にも事故はないと思いますが、いざという時に、動けるようになっておきましょう。

10/3(火) 図工の授業

10/3(火)3時間目は、4,5年生の図工の授業でした。「コロコロガーレ」というピンボールゲームの盤面のデザイン制作を行っていました。

4年生男児は、大きな猫と自分自身をイメージしたデザインを、5年生男児は自分の家と自分自身をイメージしたデザインを熱心に制作していました。

また、5時間目は2,3年生の図工の授業でした。「わたしの加唐島」という題で、段ボールの内側に自分で描いた絵



【 4,5年生の図工の様子 】



【 2,3年生の図工の様子 】

を貼って「箱庭」の制作を行いました。

2年生女児2人はそれぞれ「オビヤ浦」「カフェ」、3年生女児は「ゆうすげ」の「箱庭」を作成していました。絵が細かくとても楽しそうな「箱庭」が出来上がりそうでした。

5人とも10/21(土)の学習発表会の展示に間に合うように頑張ってもらいたいと思います。